

家族支援と家族のリカバリー in 大阪

～それぞれの立場の困難とピアサポート～

リカバリー全国フォーラムは、毎回2日間にわたり、3つの全体会と22の分科会のプログラムに、1400人超の参加者を得て行われています。当事者・家族・専門職などが一堂に会し、学びあい、交流し、リカバリーという考え方について理解を深めあう場となりました。

それにともない、東京での開催では参加しづらい、地方でも開催してほしい、といった要望をいただくようになりました。今回、そうした要望を踏まえ、日本財団からご支援をいただき、地方版分科会として、リカバリー全国フォーラムの分科会から、選りすぐりの企画をお届けします。

家族支援の必要性が理解されるようになりました。これまでの当事者に付き添う家族を待つ支援ではなく、今後は家庭にアウトリーチして家族まるごとの支援を実現する必要があります。しかし、これまで家族というと親をさすことが多かったため、さまざまな立場の家族の困難の実態は知られていません。そのような中、最近では子どもの存在もマスコミで注目されるようになり、子ども自身による活動も始まっています。この分科会では、親・きょうだい・配偶者・子どもといったさまざまな立場の家族の困難を知るとともに、家族自身のピアサポートの可能性を探り、家族のリカバリーを考えたいと思います。

プログラム

1. 出演者からの話題提供
- ・分科会の主旨説明・親の立場の方の体験談①・きょうだいの立場の方の体験談②・配偶者の立場の方の体験談③・子どもの立場の方の体験談④・「家族による家族学習会」などのピアサポートについて
2. 休憩
3. グループに分かれての議論
4. グループごとの報告とまとめ

日時

2017 **10.7** sat
13:00 ~ 16:00

会場

アネックスパル法円坂
6階12号室

出演者

親の立場の方
きょうだいの立場の方
子どもの立場の方
前田 直 (配偶者の会代表)
横山恵子 (埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科)
蔭山正子 (大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

参加費	事前登録	当日参加
支援者	2,000	2,500
家族	1,500	2,000
当事者	1,000	1,500

